

山田としお 国政報告

第24号

令和5年12月発行

私たちの日常生活やわが国の経済社会活動に大きな影響を及ぼしたコロナ禍は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類に引き下げられて一段落となりました。その後、訪日外国人客も相増え、コロナ禍以前の8割程度まで回復したほか、多くの分野で「コロナ禍以前の賑わいが戻ってきました。各地でさまざまなイベントも実開催されるようになり、長かったトンネルが

らようやく抜け出したことに安堵しています。しかし、国際情勢に目を転じると、ロシアによるウクライナ侵攻は、いまだ収束に向けた糸口が見いだせないまま対立が続いており、さらに中東でも緊迫した情勢が続いています。ウクライナ侵攻や円安進行の影響もあって、わが国の農業分野では、燃油価格の高騰や、肥料・飼料をはじめ資材価格の高騰が農家経営を直撃しました。政府は、令和4年7月に肥料価格高騰対策を、飼料についても、4年9月に続いて5年3月にも

飼料価格高騰緊急対策を、今年度も緊急補てんを実施し、価格はやや下げ基調とはなっていますが、高騰前に比べると高い水準で推移しており、農業経営にとって大きな負担となっています。また、夏は異常な暑さが長期にわたり、コメをはじめとしたさまざまな農産物が高温障害や渇水の影響を受け、品質の低下や収量の減少等が発生することにより、生産者手取りの減少が懸念されているとともに、消費者の皆さんへの良質な農産物の安定供給に支障をきたすケースが多発しています。こうした中で、国際的な食料生産の不安定化やわが国の農業従事者数の減少等の情勢変化を踏まえ、平時からすべての国民の食料安全保障を確保するため、平成11年に国民合意により制定された「食料・農業・農村基本法」を見直すこととなりました。この見直しの方向性について、党や政府において活発な議論が続けられ、5月、「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」が取りまとめられました。年明けの次期通常国会に関係法案を提出すべく準備が進められています。

「食」「農」「地域」を 「協同」の力で 守りましょう

令和5年を振り返って

全力で頑張ります!

3月の予算委員会では、野村哲郎農林水産大臣(当時)に対して、主食であるコメが、自由な生産・流通・販売に委ねられていく中で、政府として、需給と価格の安定を確保するために、どんな対策を講じているのか、質問させていただきました。大臣からは、主食用米から麦・大豆など需要のある作目への転換を支援することとあわせ、畑作目が定着した農地における畑地化への支援や、所得面ではナラシ、収入保険など、収入の減少対策を講じていることや、主食用米についても新たな需要の拡大対策を講じている旨を回答いただきました。「農業者の誠実な協同の取り組みや地域全体のことを思って自主的にルールを作り上げていく」、「決して市場原理や競争だけでは解決しない」、地域の実態を踏まえる形で協同の取り組みを進めることの重要性を訴えることができました。

ところで、近年、65歳未満の基幹的農業従事者の減少が加速しています。データでも明らかですが、地方の皆さんからの要請の際に、「若い人がいない」「耕作放棄が心配だ」という話を以前にも増してよく聞くようになりました。確かに令和4年の基幹的農業従事者は、前年から5.9%減少して122万6千人となりました。食料・農業・農村基本法が制定された頃には、約240万人でしたので、この20年の間に半減してしまったことになります。

また、販売農家が減少している都道府県ほど、借地による農地流動化が進んでいます。このことは、高齢化等で耕作できなくなった農地を、地元の担い手がやむなく引き受けているのが実態ではないでしょうか。何百枚もの圃場を管理し、耕作する担い手の皆さんのご苦勞に報いる施策とともに、地域で担い手を確保し育てていく取り組みが求められています。そのためには、担い手の皆さんが、地域で頑張ればしっかり所得を確保できて、安定経営が実現できるのだという成功事例を各地に作り上げていかなばなりません。

今まさにJAの出番です。市場原理・競争原理では、地域社会を、地域農業を守り発展させていくことは、到底不可能です。JAが地域の核となって、「食」「農」を守り、「地域」を発展させていく取り組みを「協同」の力で実践していこうではありませんか。私も全力で頑張ります!

11月2日 JA全青協役員による要請(議員会館山田事務所)



7月23日村の駅きたかんだの郷夏の陣で挨拶(富山県小矢部市)

山田としおホームページ

➔ <https://www.yamada-toshio.jp/>

山田としおの足あと(活動記録)や、山田のつくった法律などを分かりやすくご紹介しています。ぜひご覧ください。



山田としおフェイスブック

山田の日常を掲載。ぜひ「山田としお」にいいね!



山田としおエックス

➔ [@toshio_yamada1](https://twitter.com/toshio_yamada1)

ぜひいいねやリツイートで山田の活動を広めてください。

山田としお公式ブログ

➔ <https://ameblo.jp/toshio-yamada/>

山田の近況がわかります。

ホームページから山田としおメールマガジンにご登録ください

山田の主張や熱き思いを知ることができます。